

News Release

令和2年8月5日
株式会社 長大

タイ国ごみ焼却発電事業で8MW 蒸気タービン発電機設備を受注 エンジニアリングと高品質設備供給を合わせたトータルソリューション ごみ焼却発電プラントで当社初の設備供給受注

発電プラントの重要機器及びエンジニアリング業務を当社が担い、海外のごみ埋め立て問題の解決に寄与するとともに、ごみを再生可能エネルギーとして活用することで地域に貢献

株式会社長大(東証一部上場、証券コード 9624。永治泰司・代表取締役社長。以下「当社」)は、タイ国(以下「タイ」)のノンカイ県において進められているごみ焼却発電プラント(事業者は Nongkhainayu Co., Ltd.(タイ、以下、「NKNY 社」))向けに、蒸気タービン発電機及び復水器で構成する 8MW 発電設備とプラントエンジニアリング業務を含む設備供給を受注致しました。ごみ焼却発電事業では当社初の受注となります。

本事業は、NKNY 社がノンカイ県内の自治体よりごみ処理業務を請け負い、ごみ焼却時に発生する熱エネルギーにより発電し、所内電力として使用するほか地方電力局に売電する事業です。

当社は、東南アジア各国における再生可能エネルギー分野で地域開発に貢献してまいりました。特にバイオマス発電や医療廃棄物と言った、ごみを安全に処理する事業への実績を有しております。今回の受注に際し、これまでに当社が行ってきた海外における再生可能エネルギー事業への取り組み実績と、当社の高い信頼性と地域貢献実績を総合的に評価いただきました。

当社によるプラントエンジニアリングの下、国内外でごみ焼却発電に多数実績のある株式会社シンコー社(広島県)製の設備を含む蒸気タービン発電システムを提供予定です。ごみ焼却発電は、都市ごみを焼却した排熱を利用して生成される蒸気を利用し、蒸気タービン発電システムで発電を行うものです。設備全体の中で、最も高度な技術・品質・信頼性・エンジニアリングが要求されるタービン発電システムは、事業のコアを形成するもので、当社が一括してエンジニアリングから機器供給まで保証・提供することで、高効率かつ安定稼働をもたらします。また、重要機器が安定稼働することで、ごみ焼却発電プラントの資産価値を高めます。

当社はこれまで、東南アジア各国における再生可能エネルギー分野で、地域開発に貢献してまいりました。現在、東南アジア地域では、ごみの衛生処理と発電の両面からごみ焼却発電プラントの需要が高まっていることを

受け、地域の環境改善、地球温暖化対策、資源循環型社会に資する持続可能な事業の発展に、引き続き貢献してまいります。

■お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

宗広裕司（むねひろ・ゆうじ）
 株式会社長大
 社会創生事業本部 新エネルギー技術部長

Eメール: munehiro-y@chodai.co.jp
 電話: 03-3532-8623

細谷 俊道（ほそや としみち）
 株式会社長大
 事業推進本部 事業開発推進部課長補佐
 長大フィリピン・コーポレーション 副社長

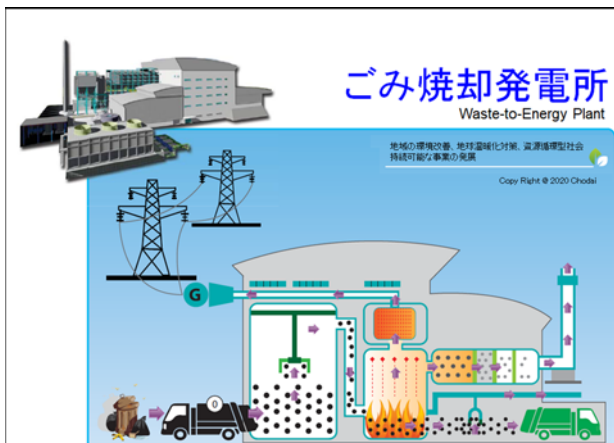
Eメール: hosoya-t@chodai.co.jp
 電話: 03-3532-8623

■参考資料:

事業者

社名	Nongkhainayu Co., Ltd.
業務内容	8MW Waste to Energy Project in Nongkai, Thailand
建設地	タイ ノンカイ県 ムアングノンカイ地区
運転開始予定	2021年12月

事業者



ごみ焼却発電所(イメージ)



蒸気タービン発電設備(イメージ)